

市立滝坂小学校のシミュレーション（第三版）

1 学校現況等

周辺環境：	甲州街道南側，つつじヶ丘駅に近い。周辺に公共施設なし。集合住宅が多い。
学校概要：	13 クラス，児童 366 人，特別支援学級固定学級 2 クラス，都職員(教員・事務) 23 人，市職員（栄養士・給食調理員・用務員）5 人。
教職員対応：	教職員自身の子どもの引き取り，家族救護等をやむを得ず 1 日目の終業時間後に帰宅することを想定する（40%減，23 人→13 人）なお，帰宅した職員については，各職場で事前に状況を把握し，交代で出勤する体制を組む。
学区人口：	昼間人口約 20,600 人，夜間人口約 25,500 人
収容可能人数：	一時収容 800 人，長期滞在 400 人（地域防災計画による）

2 想定される係〈全体責任者：学校長 ●●〉

児童・生徒対応班（責任者：生活指導主任 ●●（●●教諭））

担 当	業 務 内 容	担 当 者
情報・連絡係	人的・物的被害その他の異常事態を各係から報告を受け，学校長及び災害対策教育部へ連絡する。その他，災害に係る情報を収集し，関係者に連絡する。	副校長
避難・誘導係	校庭（体育館）に避難誘導に当たる。広域避難所までの避難経路の確認を行う。児童の引渡しを行う。行方不明の児童の搜索を消火・巡視係に依頼する。	6 年担任
消火・巡視係	校舎の被害の確認，行方不明の児童の搜索，初期消火，火元の遮断，出火防止対策，火災の警戒，ガス，水道等の元栓や理科薬品保管等の点検を行い，点検結果等を情報連絡係に連絡する。	5 年担任
救護係	養護教諭を中心とする。救急薬品の確保，軽傷者への救急措置に当たる。重傷者については，応急手当を行い，災害対策本部，医療機関，医療救護所又は仮救護所に速やかに連絡をとるよう情報連絡係に指示する。心のケアへの対応をする。	4 年担任
搬出係	重要文書の搬出。校舎内での火災や校舎への延焼のおそれがある場合は，非常持ち出し品を搬出し，管理する。なお，非常持ち出し品を搬出する事態が生じない場合は，他の係への応援要員とする。	3 年担任

避難所支援班（責任者：副校長 ●●）

担当	業務内容	担当者
総務・情報係	<ul style="list-style-type: none"> 避難所運営本部設置場所の決定 情報の収集、整理、確認及び伝達 避難者名簿の作成、整理、管理 	副校長
避難所係	<ul style="list-style-type: none"> 避難所に使用するスペース 避難者の誘導 ボランティアの組織化 	事務室
物資係	<ul style="list-style-type: none"> 防災備蓄用品の管理、配給 救援物資の受入れ、整理、管理、配給 飲料水、生活水の確保、配給 	給食室
救護・衛生係	<ul style="list-style-type: none"> 医療救護所設置場所の事前確認 医療救護所への協力（設置されない又は設置されるまで応急手当の実施） 仮設トイレの確保・設置 トイレ、ごみ集積場の清掃 P T S Dへの対応 	専科教諭

1日目

時間	状況	調布市の対応	児童への対応	避難所対応
11:24	多摩直下型震度7の地震発生。倒壊家屋多数。京王線運転見合わせ。市内全域で電気・ガス・上下水道供給停止。道路は通行不能又は渋滞	市民に対し、防災行政無線で、地震の情報、火の元の確認を周知する（総合防災安全課）	<p>〈学級担任〉</p> <p>①児童に防災頭巾を被らせ机の下へ避難など安全確保（1次避難）</p> <p>〈消火・巡視係〉</p> <p>①給食調理員は、給食室の火気の安全を確認し所定の役割担当に従事</p> <p>※学校長を学校災害本部長とし、生活指導主任・学級担任16人で保護者の引き取りまで児童対応。避難所開設・運営は副校長ほか専科教諭4人と都・市職員6人で従事</p> <p>〈避難誘導係〉</p> <p>①体育館の安全確認後、一旦体育館に避難（2次避難）</p> <p>〈救護係〉</p> <p>①児童の負傷状況の確認。応急処置</p>	<p>避難所運営</p> <p>→発災初期段階では、教職員が中心的な役割を担う（地域防災計画・学校防災マニュアル）</p> <p>学校と地域</p> <p>→避難所運営は、避難者と地域の協力を得て実施。</p> <p>役割分担の確認</p> <p>→学校は、児童の安全確保体制、避難所開設体制がとれるよう役割分担しておく。</p>

11:25	市内各駅， 滞留者多数 発生，負傷 者も多数。 市内で火災 も発生	①来庁者の安全 確保 ②業務停止 ③総合防災安全 課は初動本部 立ち上げ	<p>実験用品等の管理 →日頃から保管に は，十分注意して 管理する。</p>	<p>備蓄品と鍵の確認 →日頃から教職員全員 が備蓄品と備蓄庫 (校舎裏・陶芸小屋 横)の鍵の所在を把 握しておく。</p> <p>教室使用計画表の作成 →教室の使用案を予め決め ておく。開放しないスペ ースを区切る。 (体育館は児童で一杯)</p>														
11:30		①庁内・各施設 の安全確認 ②市民を安全な 場所に移動さ せる ③災害対策教育 部設置	<p>トイレの問題 →携帯トイレを使用。 組み立てトイレは プール脇砂場付近 に設置。汚物は体育 館西側に穴を掘り 一時保管。</p>	<p>教室使用計画案</p> <table border="1"> <tr><td>校長室</td><td>: 本部</td></tr> <tr><td>応接室</td><td>: 災害支援本部</td></tr> <tr><td>職員室</td><td>: 教職員宿泊室</td></tr> <tr><td>保健室</td><td>: 救護室</td></tr> <tr><td>家庭科室</td><td>: 妊婦，乳幼児</td></tr> <tr><td>わかくさプレイルーム</td><td>: 高齢者，障害者</td></tr> <tr><td>わかくさ前底下</td><td>: 遺体仮置き場</td></tr> </table>	校長室	: 本部	応接室	: 災害支援本部	職員室	: 教職員宿泊室	保健室	: 救護室	家庭科室	: 妊婦，乳幼児	わかくさプレイルーム	: 高齢者，障害者	わかくさ前底下	: 遺体仮置き場
校長室	: 本部																	
応接室	: 災害支援本部																	
職員室	: 教職員宿泊室																	
保健室	: 救護室																	
家庭科室	: 妊婦，乳幼児																	
わかくさプレイルーム	: 高齢者，障害者																	
わかくさ前底下	: 遺体仮置き場																	
11:40	市民に対し，防 災行政無線で， 避難所開設を周 知する（総合防 災安全課）		<p>〈消火・巡視係〉</p> <p>①校舎・教室等の安全確認後， 使用不可の教室がある場合に はその旨掲示。その後児童は 教室に移動。教員3人は，割 れたガラス等を除去する。</p> <p>〈情報連絡係：副校長〉</p> <p>①災害ダイヤル，学校HP 掲示板， 学校安全安心メールで保護者 に対し児童の状況報告と引き 取り依頼（<u>非常電源利用</u>）</p>	<p>〈避難所係〉</p> <p>①避難者が駆け付け始まる。 ②地域の方，数人到着</p> <p>共通課題 →災害備蓄倉庫に2ℓ^パ ットボトルを保管。今後学 校で保管可能か検討。 受水槽の水の確保（直 結式でない学校）。 トイレは流さない。 蛇口は開栓しない。</p>														

11:45			<p>共通課題</p> <p>→避難者の靴の保管のためのビニール袋を備蓄品に追加する必要あり。</p>	<p>〈避難所係〉</p> <p>①児童が体育館から教室に移動したのを確認してから、避難者を体育館に移動させる</p> <p>②要援護者の避難場所の整備</p> <p>情報収集</p> <p>→備蓄倉庫からラジオを取りだし、情報収集する(調布FM 83.8MHz)</p>
12:00			<p>〈避難所誘導係：学級担任〉</p> <p>①保護者への引渡し始まる</p> <p>→<u>児童の引渡しは、原則各教室で、学級担任が責任をもって行う</u></p>	
12:25	① 災害対策教育部から避難所運営責任者(●●, ●●)を派遣	<p>共通課題</p> <p>→負傷者の対応養護教諭だけでは不可能</p>	<p>〈救護・衛生係〉</p> <p>①ケガ人の応急処置を保健室で養護教諭が対応。</p> <p>②避難者 700 人</p>	
12:30	①市災対本部設置(総合防災安全課)	<p>共通課題</p> <p>→指定の救護所(滝坂小は、第八中学校)への搬出(重傷者は杏林大学病院, 慈恵大学第三病院へ)</p>	<p>〈総務・情報係〉</p> <p>①<u>災対教育部に現状報告</u>(副校長)</p>	<p>第1次地域応援体制づくり (地域の方々と相談する)</p>

13:00			<p>〈物資係〉</p> <p>①児童に水を提供 (可能なら給食, 牛乳提供)</p> <p>学校から災害対策 教育部へ報告 →防災行政無線で, 児童の状況・避難 者数(男女別)・負 傷者数を 15:00, 17:00, 19:00, 21:00 (副校長担当)</p> <p>避難所の運営について 協議 →学校長, 避難所運営 責任者, 避難者, 地 域の方々と協議</p>	<p>〈避難所係〉</p> <p>①避難者 850 人。滝坂小学校避難所満 員。 ②これ以降, 他の施設への誘導を災害 対策本部に連絡。</p> <p>〈物資係〉</p> <p>①避難者に水を提供</p> <p>〈総務・情報係〉</p> <p>①災対教育部に現状報告(副校長)</p> <p>情報提供(随時) →避難者に対して, ラジ オや掲示板で情報提供 (調布 F M83.8M h z)</p> <p>共通課題 →学校医の協力確保</p>
13:30		<p>① 災害対策教 育部職員 (●●, ● ●) 到着</p> <p>②市災害対策本 部から職員 5 人派遣</p> <p>①市職員到着</p>	<p>①児童引き取り率 5%</p> <p>共通課題 →停電が継続した場 合, 懐中電灯では光 源の確保が厳しい。 投光機やランタン 型懐中電灯の備蓄</p>	<p>①災害対策教育部職員は, 学校と協力 して避難所運営に当たる</p> <p>〈救護・衛生係〉</p> <p>①避難所で死亡者発生。毛布で包みわ かくさ底下で一時的保管</p>

14:35				<p>〈市職員〉</p> <p>①到着した市職員は、避難所運営に従事</p>
14:40				<p>〈市職員〉</p> <p>①市職員は、プール脇に簡易トイレ設置</p>
15:00	震度 5 弱の余震発生	①市災対本部招集（総合防災安全課）	<p>〈学級担任〉</p> <p>①児童に防災頭巾を被らせ机の下へ避難など安全確保（1次避難）</p>	<p>〈避難所係〉</p> <p>①避難者の安全確認</p> <p>〈総務・情報係〉</p> <p>①災対教育部に現状報告（副校長）</p> <p>〈市職員，物資係〉</p> <p>①備蓄倉庫の中の確認と使うと想定される物を外に出す</p>
16:00				<p>①地域の方々と学校医到着</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>第2次地域応援体制づくり (地域の方々と協力体制をつくる)</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 20px; width: fit-content; margin: 10px auto; text-align: center;"> <p>共通課題</p> <p>→煮炊きができない場合は、アルファ米は水で作る。</p> </div>
17:00			<p>①児童引き取り率 20%</p> <p>②教員は自分の子供の引き取り，家族介護等で 40%帰宅</p>	<p>〈物資係〉</p> <p>①食事提供の準備</p> <p>〈総務・情報係〉</p> <p>①災対教育部に現状報告（副校長）</p>

17:30			<p>〈物資係〉</p> <p>①児童 293 人（80％）に食事・水を提供</p> <p>地域の協力 →地域の協力を得て、食事の提供。</p>	<p>〈物資係〉</p> <p>①避難者 700 人に食事・水を提供（残 5007 食）</p> <p>※アルファ米備蓄：6000 食</p> <p>避難者名簿作成 →避難者に名簿記入してもらう。</p>
18:30			<p>共通課題 →備蓄毛布の不足が見込まれる。災害対策備蓄倉庫から搬入。</p>	<p>〈総務・情報係〉</p> <p>①避難者名簿の作成</p> <p>〈物資係〉</p> <p>①毛布等の提供</p> <p>※毛布備蓄：400 枚， 毛布代用アルミシート備蓄：400 枚</p>
21:00		①市災対本部招集（総合防災安全課）	①児童引き取り率 40%	<p>〈総務・情報係〉</p> <p>①<u>災対教育部に現状報告</u>（副校長）</p>
22:00			<p>〈救護・衛生係，避難所係〉 児童・避難者の健康状態の確認</p>	
			<p>①児童引き取り率 50%</p> <p>②児童約 183 人教室に宿泊</p> <p>③教職員交代で 2 時まで仮眠</p>	<p>①避難者 600 人宿泊</p> <p>②市職員と地域の方交代で 2 時まで仮眠</p>
<p>※ プール水は、火災発生の場合消火活動用に使う場合がある</p>				

2日目

時間	状況	調布市の対応	児童への対応	避難所対応
2:00			①教職員交代で仮眠 ①児童引き取り率60%	①市職員と地域の方交代で仮眠
9:00			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>〈救護・衛生係、避難所係〉児童・避難者の健康状態の確認</p> </div>	<p>〈総務・情報係〉</p> <p>①<u>災対教育部に現状報告</u>（副校長）</p>
10:00			<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>共通課題</p> <p>→総合体育館への遺体運搬体制（災害対策福祉健康部福祉班が担当）</p> </div>	①総合体育館へ遺体の搬出
11:00				<p>〈物資係〉</p> <p>①食事提供の準備</p>
11:24	24時間経過			
11:30			<p>〈物資係〉</p> <p>①児童183人に食事と水を提供</p>	<p>〈物資係〉</p> <p>①避難者500人に食事・水を提供（残4324食）</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>備蓄品の不足</p> <p>市災害備蓄倉庫から補充する（災害対策市民部、生活文化スポーツ部が輸送担当）</p> </div>

17:00			①児童引き取り率 70%	<p>〈物資係〉</p> <p>①食事提供の準備</p> <p>〈総務・情報係〉</p> <p>①<u>災対教育部に現状報告</u> (副校長)</p>
17:30			<p>〈物資係〉</p> <p>①児童約 110 人に食事と水を提 供</p>	<p>〈物資係〉</p> <p>①避難者 450 人に食事・水を提供 (残 3764 食)</p>
21:00				<p>〈総務・情報係〉</p> <p>①<u>災対教育部に現状報告</u> (副校長)</p>
22:00			<p>② 児童引き取り率 80%</p> <p>②児童 73 人宿泊 (全員視聴覚室 に集合させる)</p> <p>③教職員交代で 2 時まで仮眠</p>	<p>者</p> <p>負傷等迎えに来られず)避難者 450 人</p> <p>②市職員と地域の方交代で 2 時まで 仮眠</p>

3日目

時間	状 況	調布市の対応	児童への対応	避難所対応
2:00			①交代で仮眠	①交代で仮眠
9:00			〈救護・衛生係, 避難所係〉児童・避難者の健康状態の確認	
11:00				〈総務・情報係〉 ① <u>災対教育部に現状報告</u> (副校長) 児童 73 人(20%の児童は保護者負傷等迎えに来られず)避難者 450 人
11:24				〈物資係〉 ①食事提供の準備 〈総務・情報係〉 ① <u>災対教育部に現状報告</u> (副校長)
11:30	48 時間経過		〈物資係〉 ①児童 73 人に食事と水を提供	〈物資係〉 ①避難者 450 人に食事・水を提供(残 3241 食)
13:00				〈総務・情報係〉 ① <u>災対教育部に現状報告</u> (副校長)
15:00				〈総務・情報係〉 ① <u>災対教育部に現状報告</u> (副校長)
17:00				〈物資係〉 ①食事提供の準備 〈総務・情報係〉 ① <u>災対教育部に現状報告</u> (副校長)
17:30			〈物資係〉	〈物資係〉

19:00			①児童 73 人に食事と水を提供	①避難者 450 人に食事・水を提供 (残 2718 食)
21:00				<総務・情報係> ① <u>災対教育部に現状報告</u> (副校長)
22:00			<救護・衛生係, 避難所係> 児童・避難者の健康状態の確認	
			①児童引き取り率 90% ②児童約 37 人宿泊 ③教職員交代で 2 時まで仮眠	①児童約 37 人 (保護者負傷等で迎えに 来れず) 避難者 450 人 ②市職員と地域の方交代で 2 時まで 仮眠

4日目

時間	状 況	調布市の対応	児童への対応	避難所対応
2:00			①交代で仮眠	①交代で仮眠
9:00		①市災対本部招 集 (総合防災 安全課)	<救護・衛生係, 避難所係> 児童・避難者の健康状態の確認	
11:00				<総務・情報係> ① <u>災対教育部に現状報告</u> (副校長) 児童約 37 人 (10%の児童は保護者 負傷等迎えに来られず) 避難者 450 人
				<物資係> ①食事提供の準備 <総務・情報係>

11:24	72 時間経過			① <u>災対教育部に現状報告</u> (副校長)
-------	---------	--	--	---------------------------

滝坂小学校の課題

- ①収容人員いっぱいの場合、第八中学校に余裕があれば誘導する。収容人員がいっぱいの場合は災害対策本部の指示に従う。